

2012-B					
拠出金・基金の名称:		アフガニスタン・インフラ信託基金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
拠出先の国際機関名: アジア開発銀行(ADB)					
【所管官庁担当局課・室名】: 外務省国際協力局アフガニスタン支援室					
【当該任意拠出金の目的・用途等】					
<p>1 アフガニスタンの首都カブールとパキスタン北西部の中心都市ペシャワールを結ぶ幹線道路について、そのアフガニスタン側における一部区間を整備することにより、内陸国であるアフガニスタンがインド洋に抜けるための輸送ルートを整備する。また、道路整備を通じて雇用を緊急に創出するとともに、インフラの管理監督のための中央政府のガバナンス強化を図る。</p> <p>2 トルクメニスタンからアフガニスタンに電力供給するため、トルクメニスタン国境沿いのアンドイからアフガニスタン北部のマザリシャリフの間に送電網を整備する。これは将来、首都カブールまで電力供給を行うための導入部分となる。</p>					
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成24年度	3,240,000	40,000	-	1ドル = 81円	100
平成23年度	4,450,000	50,000	-	1ドル = 89円	100
平成22年度	1,880,000	20,000	-	1ドル = 94円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】					
<p>アフガニスタンが自立的な経済運営と持続可能な開発を進めていくためには、パキスタンや中央アジア等周辺諸国との連結性を高め、地域経済に統合されていくことが不可欠。本件拠出金を通じて、交通・エネルギー等アフガニスタン国内のインフラを整備することにより、豊富な資源を有する中央アジアから、海港があり市場規模の大きいパキスタンにかけて、物資・エネルギーの安定的な供給が可能となり、アフガニスタンを中心として南アジアから中央アジアにかけての広域な地域で経済活性化が期待される。</p>					